

第4学年 国語科学習指導案

日 時 平成22年9月29日(水) 公開授業1
児 童 4年1組(男子17名 女子13名 計30名)
指導者 佐藤久美子
日 時 平成22年9月29日(水) 公開授業2
児 童 4年2組(男子16名 女子12名 計28名)
指導者 小村正人
ひかりサポート 時 館 まどか

1 **単元名** じょうほうが伝えようとしていることを考えながら読もう

2 **教材名** 「アップとルーズで伝える」(中谷 日出)
「四年三組から発信します」

3 単元の指導目標

【国語への関心・意欲・態度】

アップとルーズの表現方法の良さを生かし、文章を書こうとする。

【読むこと】

目的や必要に応じて文章の要点や細かい点に注意しながら読むことができる。

(読むこと エ)

【書くこと】

書こうとするものの中心を明らかにし、目的や必要に応じて文章を書くことができる。

(書くこと ウ)

【伝統的な言語文化に関する事項】

言語には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付く。

4 単元の評価規準

国語への 関心・意欲・態度	読む能力	書く能力	言語についての 知識・理解・技能
アップとルーズの表現方法の良さを生かし、文章を書こうとしている。	目的や必要に応じて文章の要点や細かい点に注意しながら読もうとしている。	書こうとするものの中心を明らかにし、目的や必要に応じて文章を書こうとしている。	言語には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付いている。

5 指導にあたって

(1) 児童について

児童はこれまでに、「読むこと」の学習で、3年生「すがたをかえる大豆/食べ物がかせになるう」の中で、中心文から要点を捉え「はじめ—中—終わり」の文章構成を考える学習の活用として、本から調べた事を整理して、段落構成に気をつけて事柄ごとにわかりやすくまとめる学習を行った。また、4年生「かむことの力」では、段落と段落のつながりを考え、文章を大きなまとまりで捉える学習の活用として、「体」について書かれた資料の大体をつかみ、その内容を友達に紹介する活動を行っている。

これらの学習から、児童は、「はじめ—中—おわり」という単純な段落の分け方や一つの段落に大事なことが一つ書かれていることなど形式的なことは理解できている。また、文章の表面上に

書かれていることを読み取ったり、事実を並べて書いたりすることはできる。しかし、文章の表現の工夫に気付いたり、読み手により分かりやすく伝えるために言葉や表現を自分で工夫して書いたりすることはなかなかできない。そこで、今回扱う「アップとルーズで伝えよう」では、既習の自力読みの観点を使って要点を読み取り、「アップ」と「ルーズ」の表現方法のよさに気付かせ、その後の自分の文章表現に役立てさせたい。

(2) 単元について

第3・4学年における「読むこと」の目標は「目的に応じ、内容の中心をとらえたり段落相互の関係を考えたりしながら読む能力を身につけさせるとともに、幅広く読書しようとする態度を育てる。」である。これを受けて、本単元では、「読むこと」の指導事項エ「目的や必要に応じて、文章の要点や細かい点に注意しながら読む。」を主目標とする。

「読むこと」の中核教材「アップとルーズで伝える」は、児童にとって身近なサッカーのテレビ中継をテーマにした説明文である。普段、無意識に見過ごしている映像のとり方に焦点をあて、「アップ」と「ルーズ」の技法を中心に述べ、メディアを発信する側の気持ちに迫っていく内容である。4枚の写真が形式段落に対応していること、「アップ」と「ルーズ」が伝えられることと伝えられないことを2つの段落で対比しながら述べられていることなど、視覚的理解に支えられながら文章の内容を的確に読み取ることができるように工夫されている。

「書くこと」の中核教材「四年三組から発信します」では、いくつかの写真を題材として提示する。ここでは、「アップとルーズで伝える」で学習した表現方法の工夫を意識しながら、その写真を解説する文章を考えさせる。そして、出来上がった文章をどの写真を解説しているものかというクイズをお互いに出し合うという一連の言語活動を行う。この活動により、同じ写真でも文章の表現の仕方が違ふと、相手に対する伝わり方も違ってくることに気付くであろう。そして、ここで身につけた表現の細部に注意して読む力と言葉や表現を選び効果的に書き表す力は、日常生活の中でも生きて働く力となっていくと考えた。

(3) 指導について

児童の実態や単元を受け、本単元でつけさせたい力を、「文章の中心となる事柄や、事例としてあげている事実、描写などの表現の細かい点に注意して読む力」や「書こうとする中心を明確にし、自分が伝えようとしている事を言葉や表現を選び効果的に書き表す力」と考えた。そこで、本単元は、以下の方法で指導していく。

まず、「アップとルーズで伝える」の読み取りに入る前に、本文とは別のアップとルーズの写真を提示し、クイズを出す。そこで、最後に「アップとルーズで伝える」を生かしたクイズ大会を開くことを知らせる。これにより、子どもたちが目的意識をもって本単元の学習を進めていけるようにしたい。また、アップとルーズの長所・短所についての予想を立てさせる。読み取りの際には、この予想を検証しながら、それぞれの特徴や写真につけられた解説の文章の表現方法のよさを学ばせる。

第三次の活動では、複数のアップとルーズの写真を使って習得した言語能力を活用して言語活動を展開していく。まず、全員で同じ写真を使い、解説の文章を書かせ、交流させる。次にこの学習を生かし、自分で選んだ写真に解説文を書かせ発表し、交流する。ここで二次で学んだ「アップ」と「ルーズ」で書き表すときの表現の工夫をしながら文章を書き表すことができれば、二次の教材文をしっかりと読み取ったことになり、その力は、これから児童が様々な文章を読んだり、書き表したりする際の助けになると考える。

6 指導計画 (全13時間 読むこと7時間 書くこと6時間)

		主な学習活動	具体的評価規準【B】・(評価方法)
一 次 2 時 間	1	<p>【学習の見通しを持つ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師からアップとルーズの写真についてのクイズを出し、最後に「アップとルーズで伝える」の読み取りを生かしたクイズ大会を開くことを知る。 	<p>【関】 クイズ大会に興味を持ち、「アップとルーズで伝える」を進んで読もうとしている。(発言・ノート・観察)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のアップとルーズの写真から、その役割や特徴について話し合い予想を立ててみる。 ・新出漢字、難語句の確認。 	<p>【関】 アップとルーズの役割・特徴について考えている。(発言・ノート・観察)</p>
二 次 5 時 間	1	<p>【中心語、中心文の注目し「アップとルーズで伝える」を読み取る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形式段落①～③を読み、アップとルーズの大まかな違いについて読み取る。 ○教科書に載っている2枚の写真について、大まかな違いを考えてみましょう。 	<p>【読】 アップとルーズの大まかな違いを捉えている。(発言・ノート)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・形式段落④～⑥を読み、アップとルーズそれぞれの特徴を言葉の表現、描写の仕方に気をつけながら読む。 ○アップの特徴と、ルーズの特徴をみましょう。 	<p>【読】 アップとルーズ、それぞれの特徴が分かる。(発言・ノート)</p>
	1 本 時 4-1	<ul style="list-style-type: none"> ・アップとルーズの写真、それぞれの特徴を分かりやすく伝えるために、どのような書き方がされているかを考える。 ○アップとルーズの特徴を分かりやすく伝えるために、筆者がどんな書き方をしているのか考えてみましょう。 	<p>【読】 アップとルーズの特徴を伝えるための書き方が分かる。(発言・ノート・ワークシート)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・形式段落⑦を読み、テレビ以外のアップとルーズの使い方について確認する。 ○テレビ以外にも、アップとルーズを使い分けているものがあるか調べてみましょう。 	<p>【読】 テレビ以外にも、アップとルーズを使っていることに気づく。(観察・発言・ノート)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・形式段落⑧を読み、筆者の意見を読み取る。さらに、自分の感想を書き友達と交流する。 ○筆者の意見を読み、自分の考えを友達と交流してみましょう。 	<p>【読】 筆者の意見をもとに、自分の考えを持っている。(発言・ノート)</p>

三 次 6 時 間	2	<p>【自分が選んだ写真について解説する文章を書き、その文章を利用したクイズ大会を開く】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全員共通のアップとルーズの写真を使い、どちらかの写真を解説する文章を書き、文章の書き方について全体で交流する。 ○アップとルーズの写真を解説する文章を書きましょう。 	<p>【書】 写真を解説する文章の書き方が分かる。(発言・ワークシート)</p>
	2 本時 4-2 1/2	<ul style="list-style-type: none"> ・何枚かある写真の中から好きな写真を1枚選び、その写真を解説する文章を書く。 ○好きな写真を1枚選び、その写真を解説するための文章を書きましょう。 	<p>【書】 選んだ写真を解説する文章を書くことができる。(ワークシート)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・「アップとルーズ クイズ大会」を開く。 ○グループごとに、「アップとルーズ クイズ大会」をしましょう。 	
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・グループから代表を1人選び、それぞれの解説する文章の書き方のよさについて全体で交流する。 ○代表になった人の解説を聞いて、その書き方のよさを考えてみましょう。 	<p>【書】 友達の書き方のよさに、気づくことができた。(発言・観察・ノート)</p>

公開授業1 (4年1組)

7 本時の指導 (5/13時間)

(1) 研究との関わり

自力読みの観点をつかってまとめた要点の内容をもとに、アップとルーズそれぞれにつけられた解説文の描写の仕方を学ばせる。

(2) ねらい

アップとルーズ、それぞれの特徴を分かりやすく伝えるための解説文の表現の仕方を知り、提示した写真が伝えようとしていることを読み取ることができる。

(3) 展開

段階	学 習 活 動	教師の支援と評価 (○は主発問 ・は支援)
つかむ 5分	1 前時の想起をする。 2 本時の学習のめあてを確認する。 アップとルーズのよさを見つけよう。	・アップとルーズの長所の確認をする。 ・アップとルーズ、それぞれの特徴を分かりやすく伝えるために筆者がどんな書き方をしているか考えていくことを伝える。
ふかめる 3分 5分	3 ④⑤段落の音読をする。 4 アップにつけられた解説文の表現の仕方気付いたことを話し合う。 5 ルーズにつけられた解説文の表現の仕方気付いたことを話し合う。 6 教材とは別の提示写真を見て、伝えようとしていることを読み取り、発表する。 具体的評価規準 A…伝えようとする内容によって写真が意図的にアップとルーズに使い分けられていることを読み取っている。 B…アップとルーズの違いを見分け、それぞれの写真が伝えようとする内容を読み取っている。 Cへの支援…アップとルーズ、それぞれの長所を思い出させ、写真が何を伝えようとしているのか気付くように支援する。	・写真につけられた解説文の表現の仕方に注目しながら読むようにさせる。 ・選手の表情など、細部の様子をくわしく表していることに気付かせる。 ・応援席全体の様子をくわしく表していることに気付かせる。 ○写真から分かることはどんなことでしょうか。 ・細かい部分や全体の様子について、分かることを、メモさせる。
まとめる 5分	7 本時の学習を振り返る。	・アップとルーズそれぞれの長所を実際に、自分たちのクイズ大会にも生かしていこうとする意識を高める。

(4) 板書計画

写真	写真	ルーズの 写真	アップの 写真	アップとルーズの表現のよさを見つけよう アップの長所 細かい部分の様子がよく分かる。 ルーズの短所 広いはんいの様子がよく分かる。
...	のシーン	...	のシーン	試合終了のシーン 勝ったチームの応援席 ・大きくふられる大小の旗 ・立ち上がる観客と手をあげる選手 ・勝利を喜び合っている。
			ゴール直後のシーン ゴールを決めた選手 ・両手を広げて走っている。 ・ユニホーム 風ではらみ ・口を大きく開け ・全身で喜びを表している。	

第4学年国語科単元構想表

- 1 単元名 情報が伝えようとしていることを考えながら読む
- 2 教材名 「アップとルーズで伝える」(中谷 日出)
「四年三組から発信します」
- 3 目標 アップとルーズの特徴を、写真と文章表現の仕方に着目しながら読み取り、アップやルーズについて解説をする文章を書く。
- 4 つけたい力
 - (1) 児童の実態
 - ・文章の表面上に書かれてあることを読み取ったり、事実を並べた文章を書いたりすることはできる。
 - ・文章の表現の工夫に気がついたり、読み手に分かりやすく伝えるために言葉や表現を工夫して書いたりすることは苦手である。
 - (2) つけたい力
 - ・文章の中心となる大事な事柄や、事例として挙げられている事実、描写などの表現の細かい点に注意して読む力。(読むこと エ)
 - ・書こうとすることの中心を明確にし、自分が伝えようとしていることを、言葉や表現を選び効果的に書き表す力。(書くこと ウ)
- 5 言語活動
アップとルーズそれぞれの特徴について解説している文章の書き方を生かし、自分が選んだ写真を解説する文章を書く。さらに、「アップとルーズ クイズ大会」を開き、自分の書いた文章が相手に伝わったかどうかを確認する。
- 6 自力読みの観点
〔これまで身に付けた自力読みの観点〕
 - ・文章の内容を理解し、自分の思いや考えが伝わるような音読をする。
…文章を正確に読む。問いかけや呼びかけ、筆者の考えの現われているところなどに気をつけて読む。
 - ・文末表現の違いを捉える。…言い切りの形や問いかけの形などから、文の意味を捉える。
 - ・形式段落の意味が分かる。…段落の意味が分かる。
 - ・形式段落の要点を抜き出す。…中心文を見つけ、要点を抜き出す。
 - ・作品の構成が分かる。…「はじめ—中—終わり」の段落構成が分かる。
 - ・接続語、指示語、文末表現に気をつけて読む。
…接続語、指示語、文末表現に目をつけ、文章の展開や変化に気づく。〔本単元で重点的に指導する自力読みの観点〕
 - ・題名について考える。…「アップとルーズで伝える」という題名から、何を伝えようとしているのかを考える。
 - ・中心語(キーワード)、中心文(キーセンテンス)を見つける。
…「アップ」、「ルーズ」、「伝える」という言葉に着目し、中心文を見つける。

7 単元計画表（13時間）

		主な学習活動	具体の評価規準【B】・(評価方法)
一 次	1	<p>【学習の見通しを持つ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師からアップとルーズの写真についてのクイズを出し、最後に「アップとルーズで伝える」の読み取りを生かしたクイズ大会を開くことを知る。 	<p>【関】 クイズ大会に興味を持ち、「アップとルーズで伝える」を進んで読もうとしている。(発言・ノート・観察)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・複数のアップとルーズの写真から、その役割や特徴について話し合い予想を立ててみる。 ・新出漢字、難語句の確認。 	<p>【関】 アップとルーズの役割・特徴について考えている。(発言・ノート・観察)</p>
二 次	1	<p>【中心語、中心文の注目し「アップとルーズで伝える」を読み取る】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形式段落①～③を読み、アップとルーズの大まかな違いについて読み取る。 ○教科書に載っている2枚の写真について、大まかな違いを考えてみましょう。 	<p>【読】 アップとルーズの大まかな違いを捉えている。(発言・ノート)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・形式段落④～⑥を読み、アップとルーズそれぞれの特徴を言葉の表現、描写の仕方に気をつけながら読む。 ○アップの特徴と、ルーズの特徴をみつけましょう。 	<p>【読】 アップとルーズ、それぞれの特徴が分かる。(発言・ノート)</p>
	1 本時 4-1	<ul style="list-style-type: none"> ・アップとルーズの写真、それぞれの特徴を分かりやすく伝えるために、どのような書き方がされているかを考える。 ○アップとルーズの特徴を分かりやすく伝えるために、筆者がどんな書き方をしているのか考えてみましょう。 	<p>【読】 アップとルーズの特徴を伝えるための書き方が分かる。(発言・ノート・ワークシート)</p>
	1	<ul style="list-style-type: none"> ・形式段落⑦を読み、テレビ以外のアップとルーズの使われ方について確認する。 ○テレビ以外にも、アップとルーズを使い分けているものがあるか調べてみましょう。 	<p>【読】 テレビ以外にも、アップとルーズを使っていることに気づく。(観察・発言・ノート)</p>
5 時 間	1	<ul style="list-style-type: none"> ・形式段落⑧を読み、筆者の意見を読み取る。さらに、自分の感想を書き友達と交流する。 ○筆者の意見を読み、自分の考えを友達と交流してみましょう。 	<p>【読】 筆者の意見をもとに、自分の考えを持っている。(発言・ノート)</p>

三 次 6 時 間	2	<p>【自分が選んだ写真について解説する文章を書き,その文章を利用したクイズ大会を開く】</p> <p>・全員共通のアップとルーズの写真を使い,どちらかの写真を解説する文章を書き,文章の書き方について全体で交流する。</p> <p>○アップとルーズの写真を解説する文章を書きましょう。</p>	<p>【書】 写真を解説する文章の書き方が分かる。(発言・ワークシート)</p>
	2 本時 4:2 1/2	<p>・何枚かある写真の中から好きな写真を1枚選び,その写真を解説する文章を書く。</p> <p>○好きな写真を1枚選び,その写真を解説するための文章を書きましょう。</p>	<p>【書】 選んだ写真を解説する文章を書くことができる。(ワークシート)</p>
	1	<p>・「アップとルーズ クイズ大会」を開く。</p> <p>○グループごとに,「アップとルーズ クイズ大会」をしましょう。</p>	<p>【書】 相手に考えたことが伝わるように,解説する文章が書けた。 (発言・観察・ワークシート)</p>
	1	<p>・グループから代表を1人選び,それぞれの解説する文章の書き方のよさについて全体で交流する。</p> <p>○代表になった人の解説を聞いて,その書き方のよさを考えてみましょう。</p>	<p>【書】 友達の書き方のよさに,気づくことができた。(発言・観察・ノート)</p>